

## 研究機関名：東北大学

受付番号：2011-160
研究課題名： 低分子量GTP蛋白質 Ral の活性化に基づくヒト肺癌悪性化の早期診断法の確立
研究期間 西暦 2011年 8月（倫理委員会承認後）～ 2016年 7月
対象材料 ■病理材料（対象臓器名 肺 ） □生検材料（対象臓器名 ） □血液材料 □遊離細胞 □その他（ ）
上記材料の採取期間 西暦 2000年 4月～ 2011年 7月
意義、目的 浸潤や転移という悪性化を早く予測できれば癌の治療に役立ちます。本研究では癌悪性化の予測因子を見いだすことを目的としています。
方法：東北大学病院呼吸器外科で肺癌摘出手術を受けられ、摘出組織を医学研究に供することに同意された患者の保存標本を、今回の研究で用いさせていただきます。その標本で、癌悪性化を担っている可能性のある Ral 等の GTP 結合蛋白質とその制御因子の活性や発現量を解析し、臨床経過と照らし合わせていただくことで、悪性化の早期診断を予測する指標を見いだせればと考えています。
問い合わせ・苦情等の窓口： 遠藤千頭：〒980-8575仙台市青葉区星陵町4-1 東北大学病院呼吸器外科 TEL&FAX: 022-717-8526、E-mail: <a href="mailto:endo@idac.tohoku.ac.jp">endo@idac.tohoku.ac.jp</a>  堀内久徳：〒980-8575仙台市青葉区星陵町4-1 東北大学加齢医学研究所基礎加齢研究分野 Tel&Fax:(022)717-8463、E-mail: <a href="mailto:horouchi@idac.tohoku.ac.jp">horouchi@idac.tohoku.ac.jp</a>